

患者さんへ

「142 cases of emergency open surgery for ruptured abdominal aorta aneurysm in Endovascular Aortic Repair (EVAR) era (腹部大動脈瘤破裂 142 例に対する開腹手術の検討)」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2010 年から 2022 年に当院で緊急手術を行った腹部大動脈瘤破裂の患者さん
2 研究目的・方法	緊急手術となった腹部大動脈瘤の術後成績およびその生命予後に関連する因子を検討し、破裂性腹部大動脈瘤への回復手術の妥当性を評価いたします。 研究の期間: 施設院長許可後(2023 年 7 月予定) ~2025 年 12 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	既往歴、年齢、性別、術前の状態(破裂の状態、循環動態、画像所見、検査所見、診断から手術までの時間)、画像検査結果、採血検査結果、術中の状態、手術の内容、術後の経過など
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 氏名: 景山聡一郎 (研究責任者) 病院名・所属、職位: 名古屋徳洲会総合病院 心臓血管外科 医長 住所: 愛知県春日井市高蔵寺町北 2 丁目 52 番地 電話: 0568-51-8711 (代表)